

2022 年春号

へそ按腹たより

へそ按腹普及会 日本事務局



春号

### 【ご挨拶】

世界的なコロナパンデミックが始まって既に2年が過ぎましたが、未だに終息には至りません。人間の行動は規制され、飲み食いの楽しみは奪われ、仕事と収入を失い、多くの命も失いました。人間にとっては犠牲が多く、身動きのできない状況ではないでしょうか。

一方自然に目を向けてみると、中国では大雨による洪水、アメリカでは乾燥による山火事が続いています。世界中で災害のニュースが聞こえてきます。

人間は生きるため、食べ物を得るために生き物の命を犠牲にします。動物も植物も、人はその命をいただくことで暮らしています。それだけでなく、今まで人間は利益を得るために、限りない欲望を満たすために必要以上に自然を破壊し続けてきました。それが限界に達したと言えるでしょう。

この世界中で起こっている様々な現象は、決して偶然ではないと感じています。今、人々はリセットする時を迎えたのです。ターニングポイントです。

私達それぞれが、考え方や生き方を変え、生活自体を見直す必要があるのではないのでしょうか？

自然も人間も生き返って行く、蘇っていく時を与えられたのでしょうか。

### 潰瘍性大腸炎

30代女性。長年下血が続き、貧血も進んでいました。トイレに行くたびに激しい出血をしますが、西洋医学では薬で抑えられず、難病扱いとなっています。本人も甘い物を減らし、消化の良い物を摂るなど努力してきましたが、改善されませんでした。

お腹を診ると全体に張っていて、どこを押しても苦しい、特に肝のスジが異常に張っていました。スジの裏、やや腰に近い所を治療しました。

約3回の治療で治まり、今も順調に過ごしています。本人の言葉では、出血が止まる前に便がドサツと出て、それ以来普通の食事、何でも食べられるようになったそうです。

### 桑玄米のお勧め

消化器系疾患を患っている方には特に桑玄米をお勧め致します。お腹の緊張をとり、腸を温めてくれます。また、成人病全般に効果があり、糖尿病の患者様には血糖値の上昇を抑えると同時に、血管を強くします。

### 最近の患者さんの傾向

頭痛・肩こり・倦怠・痺れ・髪の毛が抜ける・血圧の上昇・元気だったおじいちゃんが急に倒れた等々年齢を問わず、原因がわからないままに起こる異変が多く見られます。

患者さん自身は気付かずに来院されますが、コロナ、もしくはワクチンによる後遺症が出ているものと思われれます。罹患後、接種後3か月後くらい経って、忘れたところに突然発症しています。

肝のゾーンのケアをすることで改善されていきます。症状が出る前からのケアをお勧めします。

### 和の心統合医療のご案内

都立駒込病院脳外科部長の篠浦伸禎先生を中心とした統合医療の勉強会をご紹介します。

内容：薬を使わない脳疾患の治療法講座

予防医療勉強会・認知症予防勉強会

篠浦脳活用診断のタイプと読み解き

杉山院長が講師のひとりとして参加しています。

詳しくは治療院までお問い合わせください。

### 今後の予定

YouTube 動画を通して皆さまのご質問やリクエストにお答えしてまいります。ご質問・リクエストをお寄せください。

4月のテーマは「目の疾患」です。

**YouTube 会員を募集しております。**

**YouTube 会員についてのお問い合わせ**

個人レッスンを随時行っております。

【へそ按腹普及会（すぎやま按腹鍼灸院内）】

電話：03-6206-2666

メール：[heso.ampuku.hukyukai@gmail.com](mailto:heso.ampuku.hukyukai@gmail.com)